

## 平成 24 年度 第 2 回理事会

日 時 : 平成24年6月24 日 (日) 15 : 00~16 : 00  
場 所 : 熊本保健科学大学 3 号館 3 1 0 2 講義室

- 1、開会；瀧口巖会長が議長として開会宣言
- 2、出席者確認（資格審査）；出席者（委任状含む）の確認・報告  
理事定員 3 2 名（理事 3 0 名・監事 2 名） : 定足数 1 / 2 （ 1 7 名）以上で成立を確認  
出席者  
選出理事 石橋浩三、山平秀勝、渡辺正剛、  
三牧司佳、鬼塚東洋、山本典夫、室原康人、（鬼塚寛志）、工藤圭子、川口謙一、増永純夫  
池田勝義、（寺本弘二）、松本珠美、（松本恵美子）、坂口 司、瀧口 巖、矢野俊昭、  
佐藤泰彦、（安原一恵）、山田聡子、  
平井義彦、（尾崎睦哉）、  
原田精一、徳永英博  
会長推薦理事 西山明美、中潟順子、徳永好美、古閑公治、田中信次  
新監事 上田和夫、上原正信 ( ) = 委任状
- 3、会長（議長）挨拶
- 4、新役員紹介

### 5、議事

< 報告及び協議事項 >

(1) 平成 2 4 年・2 5 年新執行部（常務理事）の部長・副部長などの選出について

\* 会長、副会長は総会で選任（会長：瀧口巖、副会長：原田精一、増永純夫）

① 総務 ; 松本珠美（熊本保健科学大学）、副；古閑公治（熊本保健科学大学）

② 広報 ; 山本典夫（N T T 西日本九州病院）副；鬼塚寛志（熊本市市民病院）

③ 組織 ; 坂口司（済生会熊本病院）、副；山平秀勝（公立玉名中央病院）

④ 事業 ; 池田勝義（熊本大学付属病院）、副；川口謙一（熊本赤十字病院）

⑤ 渉外法規；田中信次（日赤健康管理センター）、副；鬼塚東洋（済生会みすみ病院）

⑥ 学術 ; 徳永英博（熊本大学付属病院）、副；室原康人（熊本県総合保健センター）

⑦ 生涯教育；松本恵美子（熊本医療センター）、副；西山明美（あきた病院）

⑧ 経理 ; 中潟順子（熊本回生会病院）、副；徳永好美（熊本機能病院）

⑨ 特別事業；寺本弘二（熊本保健科学大学）、副；矢野俊昭（県立こころの医療センター）

(2) 新理事就任に伴う登記申請関係書類の提出について

① 就任承諾書、② 誓約書、③ 履歴書 6 月 3 0 日までに総務部松本へ

(3) 熊臨技各種委員の承認について \* ( ) 内は平成 22 年度・23 年度の数

役員推薦 (10)、表彰推薦 (6)、学術 (13)、編集 (20)、生涯教育 (7)、標準化 (13)、女性部会 (12)  
新公益法人検討 (10)、その他

※ 常務理事会で検討後、次回理事会で審議にかける

(4) 平成 24 年度事業・活動計画案について

① 県学会、研修会；第 45 回城南地区で開催、第 46 回は熊本市または周辺地区、地区研究班研修会

② 会議、委員会；総会、理事会、常務理事会、表彰推薦、学術、編集、生涯教育、標準化、女性部会等

③ レクリエーション、スポーツ等

④ 公益事業、広報活動；市民健康フェス（荒尾、熊本）、シティ FM 出演、熊臨技 HP の管理

⑤ その他；熊臨技創立 60 周年記念行事の開催計画・記念誌の発行等

(5) その他

・ 第 45 回県学会進行状況；H25 年 6 月 23 日八代ハーモニーホールを予約、特別講演（琉球大山根教授）  
開催地区事情により、平成 24 年年内に一般演題の演題募集を終える予定。募集数 20 題程度。

・ 熊臨技理事選出地区編成→市町村合併に基づくエリアの見直しを検討する。

### 6. その他

### 7. 閉会

次回理事会開催時期は未定。

## 平成 24 年度 第 4 回常務理事会報告

日 時：平成 4 年 7 月 10 日（火）18:30 ～

場 所：移動会議（涼膳わたなべ）

出席者：瀧口、原田、増永、山本、田中、池田、徳永、中潟、寺本、松本（恵）、坂口、坂本、上原、林

欠席者：松本（珠）

### <報告事項>

#### 1. 会長報告

\*平成 25 年 3 月 2 日 医療・保健・福祉連携学会。

\*平成 25 年 2 月 16 日または 23 日 熊本市医専連 30 周年式典。

\*各委員会の委員を早急に決定したい。

\*新法人への移行及び 60 周年記念行事の準備は担当を決めて進める。

#### 2. 各部報告

・広報（山本）\*名誉会員 2 名にニュース版等の発送ミスが生じたので、過去の分も含めて発送する。

・渉法（田中）\*健康フェスティバルのレイアウトについて技師会の要望（血管年齢・骨密度は入口の付近）を伝える。

\*スタッフ数は例年より少なくてもよい。

・学術（徳永）\*平成 24 年 10 月 27 日学術講演会開催。会場は熊本大学病院と熊本中央病院を確保している。組織部がレクリエーションを行うのであれば、大学病院を使用する。

・経理（中潟）\*現在の会員数は 981 名、九臨技分担金は 965 名分で入金済み。

#### 3. 新理事就任に伴う登記申請関係書類は 7 月 9 日に提出済。

#### 4. 第 44 回熊本県医学検査学会開催結果

\*学会参加者 369 名、総会参加者 349 名、ランチョンセミナー 390 名

その他に手書きによる参加登録者 60 名、メーカー 10 名

### <協議事項>

#### 1. 熊臨技各種委員会の委員選任について

\*会長報告参照

#### 2. 第 46 回熊本県医学検査学会の担当（菊池）に伴う地域編成について

\*今後検討する

#### 3. 熊臨技創立 60 周年記念事業の開催計画

\*2 月 16 日または 23 日熊本市医専連 30 周年式典、3 月 2 日医療・保健・福祉連携学会のため

期日：3 月 23 日開催予定

会場：ホテル日航熊本（式典会場は 200 名で確保、但し講演会の会場は未確保）

#### 4. あじさいセミナーと県学会の連日開催について

\*今後は連日開催しない。

#### 5. 地区懇談会の開催（八代市）について

\*総務（松本珠）、組織（坂口）、城南地区理事（佐藤）で相談して計画する。

## 第9回荒尾市健康福祉まつり

日時：平成24年6月2日（土）、3日（日）

場所：荒尾総合文化センター

主催：荒尾市地域保健医療福祉推進協議会

荒尾市健康福祉まつり実行委員会

『第9回健康福祉まつり』が荒尾総合文化センターにて開催されました。前日は午後より会場設営、血糖検査、心電図検査の準備を行いました。当日は晴天に恵まれ、血糖検査は430名、心電図検査には140名と多くの方々におこしいただきました。特に心電図は例年より多く大忙しでした。検査を受けた方々は専門医からの説明を熱心にお聞きになっていました。

6月2日（土）13：00～17：00 荒尾市総合文化センター

前日準備：石橋浩三、堀澤百合子、山田洋子、永瀬博、福田直子、片山美紀  
福山静香、河野真吾、竹田仁美、坂本真由美

6月3日（日） 9：00～17：00 荒尾市総合文化センター

### 【血糖検査】

石橋浩三、村上きよ子、堀澤百合子、永瀬博、河野真吾、中島卓也（荒尾市民病院）  
霍田進、黒木充子（有働病院）

### 【心電図検査】

安田由記、片山美紀、福山静香、高野愛（荒尾市民病院）

アッボット・ジャパンより自己血糖測定器の貸出し、試験紙の提供をしていただきました。



平成 24 年 7 月 26 日

熊本県臨床検査技師会長  
会長 瀧口 巖 様

熊本大学大学院生命科学研究部  
産科婦人科学分野准教授 大場 隆  
熊本県健康福祉部子ども・障がい福祉局  
子ども未来課長 中園 三千代

熊本型早産予防対策事業における BV スコア講習会の開催について（依頼）

本県では、極低出生体重児の出生率が全国平均を上回っており、平成 14 年に乳児死亡率・新生児死亡率が全国で最も高い数値を示したことから、その課題解決の一環として早産予防が重要であると考え、妊娠中期の早産予防対策に取り組んでいます。

平成 19 年度に天草地域で、平成 22 年度に人吉・球磨地域で早産予防対策モデル事業を実施し、早産と関連が深い絨毛膜羊膜炎対策、妊婦の歯周病対策、及び生活指導の多角的な介入によって、極低出生体重児の出生率が過去（5 年又は 8 年）平均の約 3 割に抑えられるという結果が得られました。

そこで、この介入は極低出生体重児の減少に有効であると考えられるため、熊本大学をはじめ、熊本県歯科医師会、市町村の関係機関の協力を得て平成 24 年、25 年度の 2 年計画で、標記事業を全県的に実施することとなりました。

つきましては、本事業を効果的に実施するため、細菌性膣症の国際的な診断基準である BV スコアの普及と標準化を目的とした、顕微鏡実習を含めた標記講習会を下記により計画しております。御多忙とは存じますが、本趣旨を御理解のうえ事業に御協力くださいますようお願いいたします。

#### 記

日 時：平成 24 年 9 月 15 日（土） 14:00～ （受付 13:30～）

場 所：熊本保健科学大学

#### プログラム

##### 1. 熊本県型早産予防事業の経緯

熊本大学大学院生命科学研究部 産科婦人科学分野 大場 隆准教授

##### 2. 細菌性膣症（BV）と早産

熊本大学大学院生命科学研究部 産科婦人科学分野 三好 潤也助教

##### 3. BV スコアについて

公立玉名中央病院 中央検査部 永田 邦昭技師

##### 4. 顕微鏡実習（BV スコア判定）

熊本大学医学部附属病院 中央検査部 大隈 雅紀技師



Kumamoto University

## Department of Obstetrics and Gynecology

Faculty of Life Sciences, Kumamoto University

Honjo 1-1-1 Kumamoto-City, Kumamoto 860-8556 Japan

### —熊本型早産予防対策事業— BV スコア講習会のご案内

平成 24 年 7 月 17 日

熊本県は他県と比較して妊娠中期における早産が多く、なかでも新生児集中治療室での長期管理を要する、出生体重 1,500g 未満の極低出生体重児の割合が高い状況にあります。これまで行われてきた周産期医療対策は、高度周産期医療機関の充実や搬送体制の整備など、早産の危険が迫った妊婦あるいは早産児が対象となったものでした。熊本県では、平成 19 年度に天草地区、平成 22 年度に人吉・球磨地区をモデル地区として多角的な早産予防対策に取り組み、いずれのモデル地区においても極低出生体重児の出生を約 3 割に抑制する有意な効果が得られました。この結果を受けて熊本県では、平成 24, 25 年度に熊本県下のすべての妊婦さんを対象とした早産予防対策事業(本事業)を行うこととなりました。

比較的早期に生じる早産の大部分は絨毛膜羊膜炎が原因であり、細菌性陰症(bacterial vaginosis, BV)はその重要な危険因子です。細菌性陰症を有する妊婦は早産の危険が 2-3 倍高まることが知られております。本事業では、県下の妊婦さん全例を対象として妊娠初期に陰分泌物細菌検査と菌周病の評価を行って早産の危険を推定し各医療機関における早産予防対策に役立てて貰います。

対象者は平成 24 年 8 月 1 日から 26 年 12 月末日(予定)の間に熊本県内で母子手帳を取得される妊婦さんで、約 3 万人を見込んでおります。陰分泌物細菌検査は子宮腔部細胞診の際に行います。細菌性陰症の評価法としては塗抹標本における BV スコア(Nugent's score)が有用と考えておりますが、熊本県における BV スコア判定法の普及は充分とは言いがたく、また検査機関間の判定誤差も懸念されます。

つきましてはこの度、熊本県臨床検査技師会のご協力を得て、熊本県における BV スコアの普及啓発のための講習会を計画いたしました。早産・低出生体重児が減少し、よりよい周産期医療体制が構築されるために、皆様のご理解・ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

熊本大学大学院生命科学研究部 産科婦人科学分野 准教授

大場 隆

早産予防対策事業についてのお問い合わせ先

熊本大学大学院生命科学研究部産科婦人科学 内

熊本型早産予防対策事業・熊本大学事務局 三好潤也、大場 隆

〒860-8556 熊本市中央区本荘 1-1-1 TEL:096-373-5269, FAX:096-363-5164

熊本県健康福祉部子ども・障がい福祉局 子ども未来課母子保健班 田中智子、市原 幸

TEL:096-333-2209 FAX:096-383-1427

Takashi Ohba, MD. Associate Professor

Phone: +81-96-373-5527, FAX:+81-96-363-5164, E-mail: tkohba@kumamoto-u.ac.jp

平成 24 年 7 月 23 日

会員 各位

熊本県臨床検査技師会会長  
瀧口 巖  
微生物・公衆衛生研究班班長  
大隈 雅紀  
熊本大学大学院生命科学研究部  
産科婦人科学分野 大場 隆

## 微生物・公衆衛生研究班 特別講習会のご案内

### BVスコア講習会

拝啓 盛夏の候、会員各位にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。  
2012 年 8 月より、熊本県再生医療計画である「早産予防対策事業」が熊本大学大学院生命科学研究部産科婦人科学分野(研究責任者:大場 隆)を中心にスタートします。細菌性膣症(Bacterial vaginosis:BV)は、乳酸桿菌を主とする膣内正常細菌叢が複数の菌種に置き換わった状態で、妊娠時に BV が存在すると、絨毛膜羊膜炎を引き起こし早産になることがあります。近年、早産と BV との関連が多く報告され、その診断にグラム染色による BV スコアの有用性が重要視されています。

微生物・公衆衛生研究班は、本事業を全面的に協力するため、顕微鏡実習を含めた標記講習会を下記の通り開催します。ご多忙の折とは存じますが、会員の多数のご参加をお願いいたします。なお、実習準備がありますので、参加ご希望の方は下記連絡先までご連絡ください(8月31日締め切り)。

敬具

記

日 時：平成 24 年 9 月 15 日(土) 14:00～ (受付 13:30～)

場 所：熊本保健科学大学 1 号館(1303) ※実習室は当日提示いたします。

プログラム

\*. 挨拶：熊本県健康福祉部

1. 熊本県型早産予防事業の経緯

熊本大学大学院生命科学研究部 産科婦人科学分野准教授 大場 隆先生

2. 細菌性膣症(BV)と早産

熊本大学大学院生命科学研究部 産科婦人科学分野助教 三好 潤也先生

3. BV スコアについて：公立玉名中央病院 中央検査部 永田 邦昭技師

4. 顕微鏡実習(BVスコア判定)：熊本大学医学部附属病院 中央検査部 大隈 雅紀技師

以上

連絡先：熊本大学医学部附属病院 中央検査部 大隈雅紀

TEL：096-373-5696、mail：masanori-ohkuma@fc.kuh.kumamoto-u.ac.jp

## 平成 24 年度 熊本市民健康フェスティバルスタッフ募集

平成 24 年度熊本市民健康フェスティバルが、来る平成 24 年 10 月 13 日(土)、14 日(日)の 2 日間くまもと県民交流館パレア・鶴屋ホール(東館 7 F)にて開催されます。平成 23 年度のフェスティバルにも多くの来場者がありました。今年度は使用するフロアが縮小されるため担当する検査コーナーは血管年齢測定・乳がん検診の啓発運動コーナー・心電図・腹部超音波コーナーとなります。また新たに子宮がん検診啓発コーナーを新設の予定です。つきましてはご協力頂けるスタッフを下記のごとく募集致しますので会員諸氏の積極的な参加をぜひお願いします。尚、心電図検査、腹部超音波検査につきましては例年通り受検者数を各日 120 名とし、往復ハガキによる事前申込としております。

### 記

日時：平成 24 年 10 月 13 日(土)、14 日(日) 午前 8 時半より午後 4 時半まで

会場：県民交流館パレア

業務内容 心電図検査、腹部超音波検査、血管年齢測定、乳がん検診啓発コーナー、子宮がん検診啓発コーナー、受付・誘導・案内

募集(予定)人員

業務内容	10 月 13 日	10 月 14 日
心電図検査	4 名	4 名
腹部超音波検査	8 名	8 名
血管年齢測定	6 名	6 名
乳がん検診啓発コーナー	4 名	4 名
子宮がん検診啓発コーナー	3 名	3 名
受付・誘導・案内	4 名	4 名

申込方法

別紙申し込み用紙に必要事項を記入の上、下記まで mail もしくは FAX にて返信下さい。

日赤熊本健康管理センター 画像診断課 渉外・法規部 田中 信次  
(Tel 096-384-3100 (内 8419) FAX096-387-8276)  
返信用 Mail アドレス [kensa@kenkan.gr.jp](mailto:kensa@kenkan.gr.jp) 田中宛

\* 出勤者は、生涯教育点数(組織活動) 15 点の対象となります。

**募集受付期間 平成 24 年 8 月 17 日**

# F A X 送 信 書

送信先 **FAX 096-387-8276**  
日赤熊本健康管理センター 画像診断課  
渉外・法規部 田中 信次

「平成 24 年度 熊本市民健康フェスティバルスタッフ 参加申込書」

施設名 ( )

電話番号 ( )

氏名 ( ) 業務 ( ) 出動日 ( )

氏名 ( ) 業務 ( ) 出動日 ( )

氏名 ( ) 業務 ( ) 出動日 ( )

氏名 ( ) 業務 ( ) 出動日 ( )

下記の番号（業務内容）、記号（出動日）を上記（ ）内に記入してください。

## 希望担当業務

- ①腹部超音波検査
- ②心電図検査
- ③血管年齢
- ④乳がん検診啓発コーナー
- ⑤子宮がん検診啓発コーナー
- ⑥誘導・案内・その他

## 希望出動日

a.10月13日(土)      b.10月14日(日)      c.両日



## 平成 24 年度 第 2 回熊本県糖尿病療養指導研修会

### テーマ 「糖尿病スキルアップ最前線」

- 開催期日 平成 24 年 9 月 9 日 (日)
- 開催場所 熊本県立大学 (講義棟 2 号館・総合管理学部棟 1 F 中会議室 2)  
<http://www.pu-kumamoto.ac.jp/site2006/access.htm> (交通アクセス)
- 参加費 2,000 円[24 年度会費納入者は 500 円]
- 認定内容 1 群 (看護師) 2 単位申請中  
2 群 (糖尿病療養指導) 2 単位申請中

受付 (8 時 30 分～8 時 55 分)

開会の辞 (8 時 55 分～9 時 00 分)

#### 1. 午前の部 (9 時 00 分～12 時 15 分)

《講演》途中 15 分休憩 (180 分)

演題『大災害における糖尿病医療 ～医療チームとして果たすべき役割～』(90 分)

長岡中央総合病院(新潟県) 副院長・糖尿病センター長

八幡 和明 先生

演題『糖尿病性腎症の治療 ～腎症発症抑制から透析導入回避まで～』(90 分)

東京女子医科大学 糖尿病センター内科 助教

花井 豪 先生

#### 2. ランチョンセミナー (12 時 30 分～13 時 30 分)

《講演》(60 分)

演題『～日頃の疑問に答えが見つかる～ SMBG を用いた患者指導のポイント』

国家公務員共済組合連合会 新小倉病院 臨床検査科 技士長

右田 忍 先生

#### 3. 午後の部 (13 時 40 分～15 時 50 分) 途中 10 分休憩

《講演》(120 分) 【座長】独立行政法人労働者健康福祉機構 熊本労災病院

糖尿病看護認定看護師 川浪 美保 先生

演題『高齢糖尿病患者の療養支援を考える』

医療法人慈誠会 山根病院(島根県)

糖尿病看護認定看護師 山根 晴香 先生

連絡事項 (15 時 50 分～16 時 00 分)

閉会の辞 (16 時 00 分～16 時 05 分)

平成 24 年度 第 2 回熊本県糖尿病療養指導研修会

《平成 24 年 9 月 9 日（日）開催》

研修会参加申し込み用紙

※ 準備の都合上、8 月 31 日（金）までに下記宛てに FAX にて送信してください。

〔この用紙に必要事項をご記入のうえ送信してください。送り状は不要です。〕

《送信先》宇賀岳病院 野村千津子 宛て

FAX 0964-32-3449 又は 0964-32-3112

TEL 0964-32-3449

施 設 名	氏 名	電 話
<p>下記の〔 〕内の該当する項目に○をつけてください。</p> <p>1. 熊本県糖尿病療養指導士会の会員の有無 [会員・非会員] *熊本県外の糖尿病療養指導士会の会員 [ 県]</p> <p>2. 糖尿病療養指導士の資格の有無 [ ある ・ ない ]</p> <p>3. 研修会の単位希望について [ 第 1 群(看護師) ・ 第 2 群 ・ ない ]</p> <p>4. あなたの職種について [ 管理栄養士 ・ 栄養士 ・ 薬剤師 ・ 検査技師 ・ 看護師 ・ 理学療法士 ・その他 ( ) ]</p> <p>※ ランチョンセミナーで弁当は準備します。(弁当代金は無料です。)</p>		

## 平成 24 年度 熊本市民健康フェスティバルスタッフ募集

平成 24 年度熊本市民健康フェスティバルが、来る平成 24 年 10 月 13 日（土）、14 日（日）の 2 日間くまもと県民交流館パレア・鶴屋ホール（東館 7 F）にて開催されます。平成 23 年度のフェスティバルにも多くの来場者がありました。今年度は使用するフロアが縮小されるため担当する検査コーナーは血管年齢測定・乳がん検診の啓発運動コーナー・心電図・腹部超音波コーナーとなります。また新たに子宮がん検診啓発コーナーを新設の予定です。つきましてはご協力頂けるスタッフを下記のごとく募集致しますので会員諸氏の積極的な参加をぜひお願いします。尚、心電図検査、腹部超音波検査につきましては例年通り受検者数を各日 120 名とし、往復ハガキによる事前申込としております。

### 記

日時：平成 24 年 10 月 13 日（土）、14 日（日）午前 8 時半より午後 4 時半まで

会場：県民交流館パレア

業務内容 心電図検査、腹部超音波検査、血管年齢測定、乳がん検診啓発コーナー、子宮がん検診啓発コーナー、受付・誘導・案内

募集（予定）人員

業務内容	10 月 13 日	10 月 14 日
心電図検査	4 名	4 名
腹部超音波検査	8 名	8 名
血管年齢測定	6 名	6 名
乳がん検診啓発コーナー	4 名	4 名
子宮がん検診啓発コーナー	3 名	3 名
受付・誘導・案内	4 名	4 名

申込方法

別紙申し込み用紙に必要事項を記入の上、下記まで mail もしくは FAX にて返信下さい。

日赤熊本健康管理センター 画像診断課 渉外・法規部 田中 信次  
(Tel 096-384-3100 (内 8419) FAX096-387-8276)  
返信用 Mailアドレス [kensa@kenkan.gr.jp](mailto:kensa@kenkan.gr.jp) 田中宛

\* 出勤者は、生涯教育点数（組織活動）15 点の対象となります。

**募集受付期間 平成 24 年 8 月 17 日**

# F A X 送 信 書

送信先 **FAX 096-387-8276**  
日赤熊本健康管理センター 画像診断課  
渉外・法規部 田中 信次

「平成 24 年度 熊本市民健康フェスティバルスタッフ 参加申込書」

施 設 名 ( \_\_\_\_\_ )

電話番号 ( \_\_\_\_\_ )

氏 名 ( \_\_\_\_\_ ) 業務 ( ) 出動日 ( )

氏 名 ( \_\_\_\_\_ ) 業務 ( ) 出動日 ( )

氏 名 ( \_\_\_\_\_ ) 業務 ( ) 出動日 ( )

氏 名 ( \_\_\_\_\_ ) 業務 ( ) 出動日 ( )

下記の番号（業務内容）、記号（出動日）を上記（ ）内に記入してください。

## 希望担当業務

- ①腹部超音波検査
- ②心電図検査
- ③血管年齢
- ④乳がん検診啓発コーナー
- ⑤子宮がん検診啓発コーナー
- ⑥誘導・案内・その他

## 希望出動日

a.10月13日(土)      b.10月14日(日)      c.両 日

## 熊臨技「生涯教育研究過程プログラム」

### 9月～11月研修会予定表

9月13日	熊本市	一般検査研究班研修会(寄生虫)	検体検査	専門	20
9月25日	熊本市	血液検査研究班研修会(骨髓像)	検体検査	専門	20
未定	熊本市	機能・神経生理研究班(神経伝導検査)	生体検査	専門	20
未定	熊本市	画像生理研究班(腹部エコー基礎)	生体検査	専門	20
未定	熊本市	輸血検査研修会(不規則抗体講習会)	検体検査	専門	20
未定	熊本市	化学・免疫・情報研究班(九州ロット作製勉強会)	検体検査	専門	20
未定	玉名市	第2回城北地区研修会			
未定	合志市	熊本市周辺地区研修会			
未定	天草市	天草地区研修会(輸血)	生体検査	専門	20
10月11日	熊本市	一般検査研究班研修会(未定)	検体検査	専門	20
10月13/14日	熊本市	熊本市民健康フェスティバル	公益活動	基礎	20
10月23日	熊本市	血液検査研究班研修会(症例検討会)	検体検査	専門	20
10月25日	熊本市	病理・細胞検査研究班研修会(病理検査に求められるEMK4-ALK融合遺伝子陽性癌の診断)	検体検査	専門	20
10月27日	熊本市	学術部講演会	検体検査	専門	20
未定	熊本市	血液検査研究班研修会(症例検討会)	生体検査	専門	20
未定	熊本市	化学・免疫・情報研究班(免疫勉強会)			
未定	八代市	城南地区研修会			
11月27日	熊本市	血液検査研究班研修会(CML講演会)	検体検査	専門	20
11月29日	熊本市	病理・細胞検査研究班研修会(第3回症例検討会)	検体検査	専門	20
未定	熊本市	輸血検査研修会	検体検査	専門	20
未定	熊本市	機能・神経生理研究班研修会(呼吸機能検査)	生体検査	専門	20
未定	玉名市	第3回城北地区研修会			
未定	合志市	熊本市周辺地区研修会			
未定	天草市	天草地区研修会(情報管理)	検体検査	専門	20
未定	八代市	城南地区研修会			